

編集後記

6回目の3.11を迎えました。本誌では毎年この時期、東日本大震災からの復興や自然災害への対応を特集してきましたが、今号はその締めくくりとして、「建設業の応災力」をテーマとした座談会を行いました。長期ビジョンで謳ったとおり、「建設業の国民に対する最も重要な使命は、災害列島に住む国民を守る」ことです。いつでも大規模自然災害が発生する恐れがある昨今、建設業は常日頃から応災力を高めていかなければならないという思いを新たにしました。(N)

今号の現場発見は中国自動車道の床版取替工事。対面通行規制を行いながら施工するため、作業している間近で多くの車両が行き交っていました。目の前を高速で走る車の迫りに驚きつつ高速道路を歩いていると、なんだか平衡感覚に違和感が。所長さんにこの原因を聞いてみると「道路に片勾配があるからですよ」との回答に納得しつつ驚きました。貴重な経験ができる現場取材には、多くの発見が詰まっています。(T)

発行 一般社団法人 日本建設業連合会
 〒104-0032
 東京都中央区八丁堀2-5-1
 東京建設会館
 TEL 03-3553-4095
 FAX 03-3551-4954
 URL <http://www.nikkenren.com/>

発行者 有賀長郎
企画・編集 一般社団法人 日本建設業連合会
 広報委員会
制作 株式会社Kプロビジョン
デザイン 株式会社コンセント
印刷 株式会社耕文社

©2017 日本建設業連合会
 「ACe建設業界」は日本建設業連合会の登録商標です

年間購読料：4,800円(送料込)

2017 コンクリートセミナー 東京

コンクリート工事の品質向上のために土木工事技術委員会コンクリート技術部会が取りまとめた「コンクリート構造物の品質向上のための施工Q&A<<2015年改訂版>>」「コンクリート工事のチェックポイントと施工計画書作成例」「コンクリート工事のチェックポイント(野帳版)」の内容周知のための講習会を開催します。

※本セミナー終了後、CPDS受講証(4UNIT)を配布します

主催 一般社団法人 日本建設業連合会
開催日時 平成29年3月30日(木) 13:00～17:00
会場 ABCアットビジネスセンター
 東京駅八重洲通り 501会議室
 (東京都中央区八丁堀1-9-8 八重洲通ハタビル5階)
定員 180名(定員になり次第締切)

<プログラム>

(司会：笠井和弘 [コンクリート技術部会委員 / 飛鳥建設(株)])

1.開会挨拶

土木工事技術委員会 副委員長 松本伸 (株)大林組

2.コンクリート工事のチェックポイントの概要説明

講師：コンクリート技術部会委員
 上垣義明 (株)大林組、佐藤茂美 (鉄建建設(株))

3.施工計画書作成例の概要説明

講師：コンクリート技術部会委員
 小川夏樹 (北野建設(株))、原田尚幸 (株)銭高組

4.現場打ちコンクリート工の生産性向上

講師：コンクリート技術部会長 津川優司 (飛鳥建設(株))

5.閉会挨拶

(一社)日本建設業連合会 常務執行役 谷田海孝男

※講師は都合により変更することがあります

受講料：5,000円(税・テキスト代込)

テキスト：

コンクリート構造物の品質向上のための施工Q&A<<2015年改訂版>>
 コンクリート工事のチェックポイントと施工計画書作成例
 コンクリート工事のチェックポイント(野帳版)

申込方法：日建連ホームページをご覧ください、申込書に必要事項を記載のうえ、FAXもしくはe-mailにて下記までお申込みください。

申込・問い合わせ先：

(一社)日本建設業連合会 土木第二部(担当：中田・山崎)
 TEL 03-3551-2494(直通)
 FAX 03-3552-3206
 e-mail nakada@nikkenren.or.jp